

## 英語学教育における学士力の考察

### 【到達目標】

1. 英語の基本語彙や基本文法をもとに、より高い技能と運用能力を身に付けている。

### 【コア・カリキュラムのイメージ】

語彙、文法、表現など

### 【到達度】

- ① 大学入学時まで培った語彙力を前提に、さらに必要な語彙を獲得し、活用できる。
- ② 大学入学時まで培った文法知識を活用して、英語でより適切な表現ができる。
- ③ 日常的な話題を読み・聞き、口頭や文章で伝達することもできる。
- ④ 社会の身近な話題について英語で意見を述べ、発表・質問することができる。

### 【測定方法】

- ①～④は、英語の語彙力・文法知識、技能、能力の達成度を客観的試験および Can Do リストなどにより、確認する。

### 【到達目標】

2. 英語で情報を理解して考えをまとめ、対話を通じて情報・意見などの交換ができる。

### 【コア・カリキュラムのイメージ】

英語による多様なコミュニケーションなど

### 【到達度】

- ① 英字新聞やインターネット上の英文情報などを概括的に理解し、また英語文献を精読できる。
- ② 英語版ラジオやテレビ番組などを視聴・鑑賞して、番組の概要を伝達し、意見交換できる。
- ③ 様々な英語使用者と口頭や文書で自分なりの表現を用いて意見交換することができる。

### 【測定方法】

- ①～③は、教員などによる評価、日本国内で普及している外部試験や各大学の多様な試験、および学習ポートフォリオなどにより、確認する。

### 【到達目標】

3. 専門分野の必要性に応じて、適切なレベルの英語語彙・英語表現を使用できる。

### 【コア・カリキュラムのイメージ】

専門基礎分野の語彙、英語論文作成の基本表現など

### 【到達度】

- ① 専門分野における英語文献や英語の講義・講演などを概括的に理解できる。
- ② 専門分野におけるテーマについて自分の考えを英語で作成し、発表することができる。

### 【測定方法】

- ①と②は、専門分野の教員と連携して、試験やプレゼンテーションなどにより、確認する。